

東京電力(株)福島第一原子力発電所の廃止措置等に向けた
機器・装置開発等に係る福島ワークショップ（第3回）
（結果概要）

平成25年3月28日

東京電力福島第一原子力発電所廃炉対策推進会議事務局
経済産業省 東北経済産業局

1. 開催概要

東京電力(株)福島第一原子力発電所の廃止措置等は、30～40年の長期にわたるもので、これまでに経験のない技術的困難性を伴う課題が多いことから、「東京電力福島第一原子力発電所廃炉対策推進会議」の進捗管理の下で、国内外の優れた技術を広範に取り入れながら研究開発を進めていくこととしている。

今回、研究開発において地元の優れた技術を広範に取り入れていく取組の一環として、本年度3回目（※1）となるワークショップを東京にて開催した。

本ワークショップでは、地元企業等から廃止措置・研究開発実施者（東京電力、東芝、日立GE、三菱重工業等）に対して、保有技術等についてのプレゼンテーション（※2）をいただくとともに、その後、地元企業と廃止措置・研究開発実施者との個別面談を行った。

※1 ワークショップは、第1回 8月7日（郡山市）、第2回 12月19日（福島市）に開催し、最新の機器・装置開発等の動向を紹介等した。

※2 地元企業が保有する技術や製品等を把握するため、平成24年8月7日～9月14日までの期間、募集した技術等（37団体、52技術）を中心に、今回は5者からプレゼンテーションが行われた。

2. 参加者数

約75名が参加。

うち地元企業関係 約30名（17団体）

廃止措置・研究開発実施者 約20名（10団体）

[個別面談実施状況] 個別相談数 55程度

(参加者)

・地元企業関係 8団体

・廃止措置・研究開発実施者 9団体

3. 日時・場所

日時：平成25年3月7日（木）13：00～17：30

場所：三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 大会議室（港区虎ノ門）

4. プログラム

別紙参照

